

## 令和3年第4回東海村議会定例会行政報告等要旨

令和3年12月1日

令和3年第4回東海村議会定例会の開会に当たり、行政報告等を申し述べさせていただきます。

はじめに、「シニア世代スマホデビュー応援事業」についてでございます。

本村では、「とうかいまるごとデジタル化構想」に基づくデジタル化を進める一方で、シニア世代にもデジタル化されたサービスを利用していただくため、3G フィーチャーフォンからスマートフォンに買い替えた場合の購入費用に対し、最大2万円補助する事業を10月より実施しております。スマホを購入後、講座を受講し、その中では最後にスマホを使って補助申請することから、スマホの基本的な使い方、活用方法が学べる事業となっております。

スマホに対するシニア世代の関心は非常に高く、10月末に実施したスマホ体験会では、6回で合計66名の参加がございました。

10月末時点で補助申請受付は40件、電子申請率100%となっております。

今後は、スマホ体験会に参加した方が、順次スマホデビューしていくと考えられ、補助申請件数は増加していくものと推測しております。引き続き、通信事業者と連携した体験会を実施し、積極的にシニア世代のスマホデビューを後押ししてまいります。

次に、本村初となるスポーツイベント「第1回スポーツフェスタ TOKAI<sup>トカイ</sup>2021」の開催についてでございます。

このイベントは、総合体育館と東海南中グラウンドを会場に「子どもから大人まであらゆる世代が、楽しみながら気軽に、運動に親しむきっかけづくり」として開催したもので、スポーツ協会や SC スマイル TOKAI, 水戸ホーリーホック, 大塚製薬(株), 水戸ヤクルト販売(株)など、スポーツに関わる16の団体・企業の参画のもと、去る11月23日に行われました。

年代ごとや親子での体力測定のほか、ニュースポーツ・パラスポーツなどのスポーツ体験や企業による健康セミナー、イモゾーリー全国大会などのアトラクション等、36種類の体験ブースを設けたところですが、当日は、子どもから高齢者まで700名以上の来場があり、また、総勢130名のスタッフに運営を支えていただきました。

延べ、約1,800名もの方々が体験ブースへ参加し、参加者もスタッフも、楽しく、心地よい汗を流せたのではないかと感じているところです。

今後とも「スポーツを通じて人がつながり、まちが元気になる」という、村スポーツ推進計画の基本理念を達成するため、人と人との繋がり、各団体の主体性や横の連携を大切にしながら、着実にスポーツ施策を展開してまいります。

以上で行政報告といたします。